
J C O 4 . 外為法 指定済み通関業者解除

業務コード	業務名
J C C 0 1	外為法 指定済み通関業者解除

1. 業務概要

外為法通関業者指定業務（JCA）により許可承認証に指定された通関業者の指定を解除する。

2. 入力者

輸出入者、通関業

3. 制限事項

通関業者指定の権限を委任した通関業者を削除する場合、入力者は輸出入者（許可承認証の申請者）であること。

4. 入力条件

（1）入力者チェック

（A）輸出入者

- ①システムに登録されている利用者であること。
- ②申請者個別情報DBに登録されている利用者であること。
- ③許可承認証の申請者であること。

（B）通関業

- ①システムに登録されている利用者であること。
- ②通関業者指定DBに、許可承認証等番号に対する通関業者指定の委任権限を持つ通関業者として登録されていること。

（2）入力項目チェック

（A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」を参照。

（B）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」を参照。

~~（3）システム状態チェック~~

~~本業務を行う場合は、貿易管理サブシステムが手続き可能な状態であること。~~

~~（3-4）DB関連チェック~~

~~（A）利用者~~

~~（a）輸出入者~~

- ~~①利用者マスタDBに登録されている利用者であること。~~
- ~~②申請者個別情報DBに登録されている利用者であること。~~
- ~~③許可承認証の申請者であること。~~

~~（b）通関業~~

- ~~①利用者マスタDBに登録されている利用者であること。~~
- ~~②通関業者指定DBに、許可承認証等番号に対する通関業者指定の委任権限を持つ通関業者として登録されていること。~~

（A B）利用者コード（通関業者）

- ①通関業者マスタDBシステムに登録されている利用者通関業者であること。
- ②利用者が通関業者指定の委任権限を持つ通関業者の場合、利用者コード（通関業者）は通関業者指定権限を持たない通関業者であること。

5. 処理内容

（1）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「000

00-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(2) 通関業者指定解除処理

通関業者指定情報の解除登録を行う。

(3) 出力情報出力処理

後述の出力情報の出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
外為法 通関業者指定 解除対象情報	なし	入力者

7. 特記事項

(1) 通関業者指定の委任権限の有無に応じた業務実施可否は以下の通り。

業務の利用者	通関業者（委任権限あり） の登録・削除	通関業者（委任権限なし） の登録・削除
輸出入者	○	○
通関業者（委任権限あり）	×	○
通関業者（委任権限なし）	×	×